

600時間課程・280時間課程の教育カリキュラム（案）

		600時間課程	280時間課程	
人間と社会	人間の尊厳と自立	15h	/	
	社会の理解	30h		15h
介護	介護の基本	90h	9h	
	コミュニケーション技術	30h	/	
	生活支援技術	90h		46h
	介護過程	90h		60h
発達と老化の理解	45h	10h		
こころとからだのしくみ	認知症の理解	60h	10h	
	障害の理解	60h	20h	
	こころとからだのしくみ	90h	70h	
	その他	/	40h	
合計	600h		280h	

※1 これらの課程は通信課程で行うことも可能とする。
 ただし、通信課程として行う場合は、領域「介護」のうち、「生活支援技術」及び「介護過程」の内容を中心に構成された面接授業(いわゆるスクーリング)を45時間行う。

※2 280時間課程における「その他」の科目は、
 ① 介護職員基礎研修で学習した内容の復習や、
 ② 介護職員基礎研修で学習した内容を踏まえ、3領域の理解の前提となる理論・統計等に関する学習を行うための科目として、その内容は養成校の創意工夫に基づき、養成校が定める。